

HITA

広報ひた
Public relations magazine
9月1日号 No.1186

本気の夏、
1000回目。

CONTENTS もくじ

- | | | | |
|----|-------------------------------|----|------------------------------|
| 02 | ありがとう！藤蔭高校！ | 08 | くらしの情報／人権コラム |
| 04 | 事業用や売電目的の太陽光発電設備は償却資産の申告が必要です | 12 | まちの話題 |
| 05 | ホームスタートを利用してみませんか？ | 16 | H I T A J I N
／地域おこし協力隊活動 |
| 06 | あなたの働き方考えてみませんか？ | 17 | 図書館に行こう／心の架け橋 |
| 07 | 市政情報ピックアップ | 18 | 9月の元気な日田っ子集まれ！ |
| | | 19 | 児童館・支援施設9月の主な催し |
| | | 20 | 水害復興イベント／市長コラム |

8月5日(日)から兵庫県西宮市にある阪神甲子園球場で第100回全国高等学校野球選手権記念大会が開催されました。大分県代表として藤蔭高校野球部が初日の第1試合に出場し、多くの人の心に残る熱い試合を繰り広げました。



私たちの
心に残る夏となった。

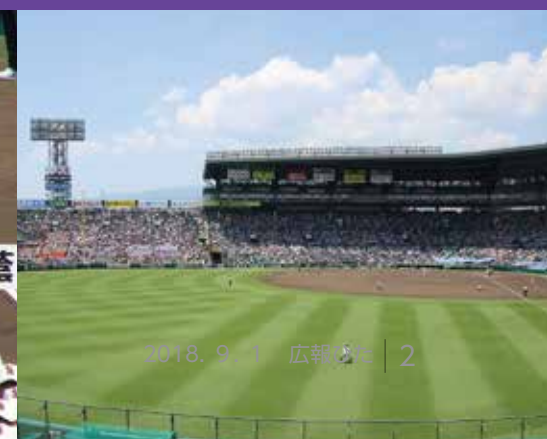
28年ぶり2回目の夏の甲子園、それも第一〇〇回全国高等学校野球選手権記念大会に出場した藤蔭高等学校野球部。8月5日、大会初日、開会式後の第1試合に出場した。始球式は、国民栄誉賞を受賞された元プロ野球選手の松井秀喜さんが投げ、観客から歓声が上がった。

地方大会で無失点の星稜高校(石川県代表)から4点を奪取し、最後の最後までどうなるか分からない試合を繰り広げた藤蔭高校。9対4と敗れはしたものの、彼らの熱い試合で胸を熱くさせられた観客からは鳴りやまない拍手が起こり、球場に響き渡った。

ありがとう!!
藤蔭高校!



甲子園100回目の夏、
100以上の笑顔と感動を
私たちに伝えてくれた。





ホームスタートは、子育てに不安や悩みを抱えている就学前のお子さんがある家庭に確かな研修を受けたボランティア（ホームビジター）が訪問し、寄り添って「傾聴（話を聴く）」と「協働（共に何かをする）」などの活動をし、孤立しがちな子育てを応援する活動です。

◆こんな時、お気軽にご連絡ください◆

- ・気軽に話せる相手がおらず、家の中にこもりがち
- ・子供に泣かれると辛くて、どうしたらよいのかわからなくなる
- ・初めての子育てだけど、誰にも相談できなくて不安でいっぱい
- ・下の子が生まれて時間がなくて、上の子と遊んであげられない
- ・一緒に出かけたり、ゆっくり話を聞いてくれる人がいない



- ▶受付時間 午前8時30分～午後5時
- ▶受付曜日 月～金曜日
- ※ホームスタート・ヒタに電話又はメールでお申し込みください。
- ※6歳以下のお子さんがある家庭が対象で、利用は無料です。
- ※訪問中に関わったプライバシーに関する情報は個人情報として慎重に取り扱い、秘密は厳守されます。
- ※ベビーシッターや家事代行は行っていません。



ホームビジターを募集します



ホームビジターになるには、全8回の講座の受講が必要です。原則、全ての講座に受講できる人で、受講後にボランティアとして訪問活動に携わっていただける人を募集します。

▶対象

子育て経験を生かしたボランティアを希望する人

※年齢は問いません。

- ▶募集数 15人程度
- ▶ところ 市役所2階 202会議室
- ▶時間 午前10時～午後4時
- ※11月28日(水)のみ正午まで。
- ▶参加費 無料
- ※下記に電話でお申し込みください。
- ▶募集期限 9月28日(金)

開催日	講座内容	開催日	講座内容
10月12日(金)	・オリエンテーション ・ホームスタートの内容、意義を学ぶ 家庭訪問型子育て支援の役割と意義	11月9日(金)	・地域子育て支援の実例と連携 日田市における母子保健サービスについて ・問題や悩みのある家庭への理解
10月19日(金)	・家庭とは何か、親とは何か 価値観の多様性 ・子どもの理解	11月16日(金)	・家庭の中で活動する1 ・家庭の中で活動する2 ※傾聴と協働の実演をします。
10月26日(金)	・傾聴の意義と方法1 ・傾聴の意義と方法2	11月21日(水)	・シェアリング ・修了式、交流会
10月31日(水)	・家庭で活動する上でのポイント 信頼関係、倫理、危機管理 ・ホームビジターの実務	11月28日(水)	・修了後の個別面談

☎ホームスタート・ヒタ ☎080-6449-2770 📧hs-hita2770@ezweb.ne.jp
チャイルドプラザ ☎5300
こども未来課子育て支援係 ☎8317（市役所1階）

事業用や売電目的の太陽光発電設備は 償却資産の申告が必要です

太陽光発電設備を設置した個人又は法人は、償却資産（土地・家屋以外の事業のために使用する資産）の課税対象になることがあります。設置された太陽光発電設備の状況を確認の上、対象となる場合は申告をお願いします。

▶太陽光発電設備の申告対象について

設置者	10kw以上	10kw未満
個人（住宅用）	課税対象	課税対象外
個人（事業用）	課税対象	
法人	課税対象	

ご注意ください！

個人（住宅用）の太陽光発電設備であっても、10kw以上の場合は事業用資産となるため、課税対象となります。

※なお、太陽光発電設備を設置した場合、土地の課税地目が変更されることがあります。

▶太陽光発電設備の固定資産税の区分について

	太陽光 パネル	架台	接続 ユニット	パワー コンディ ショナー	表示 ユニット	電力計等
家屋に一体の建材（屋根材 など）として設置	家 屋		償 却			
架台に載せて屋根に設置	償 却					
家屋以外の場所に設置	償 却					

※家屋…家屋として家屋調査時に評価するため、償却資産としての申告は不要です。

※償却…償却資産に該当するため、償却資産としての申告が必要です。

▶課税標準の特例措置について

太陽光発電設備に係る課税標準の特例が適用される場合があり、取得時期によって適用対象が異なります。

【取得時期が2012年5月29日～2016年3月31日のもの】

- ・対象設備 「経済産業省による固定価格買取制度の認定」を受けた再生可能エネルギー発電設備（10kw未満は除く）

【取得時期が2016年4月1日～2020年3月31日のもの】

- ・対象設備 「固定価格買取制度の対象外設備」であって、「再生可能エネルギー事業者支援事業費補助金」を受けた設備

※詳細は市ホームページをご覧ください、下記にお問い合わせください。

▶申告義務について

納税義務がある償却資産の所有者には、地方税法で申告義務が課されます。なお、虚偽の申告を行った場合は地方税法第385条による罰則（1年以下の懲役又は50万円以下の罰金）、不申告の場合は日田市税条例第75条による罰則（10万円以下の過料）の対象となりますのでご注意ください。

▶過年度への遡及等について

調査に伴う申告内容の修正や資産の申告漏れ等による賦課決定に際しては、その年度だけでなく、過去に遡って課税されます。

▶資料調査及び現地調査について

市税務課では、適正かつ公平な課税を行うための調査を実施しており、現在関係機関との情報連携を行い、太陽光発電設備の調査を強化しています。調査にあたっては、資料提供や現地確認を依頼することもありますので、ご理解ご協力をお願いします。

☎税務課資産税係 ☎8206（市役所1階）

● 市政情報ピックアップ ● 博物館イベント

9月の博物館のイベントを紹介します。参加して色々な体験をしてみませんか。

秋の自然観察会

- ・とき 9月9日(日) 午前8時30分～午後4時
※午前8時15分までにアオーゼ駐車場に集合。
- ・ところ 曽田の池（天瀬町出口）
- ・参加費 無料
- ・募集数 20人（先着順）
- ・準備物 弁当、飲み物、メモ用紙、筆記用具、
双眼鏡（持っている人のみ）
- ・服装 帽子、長袖シャツ・長ズボン、歩きやすい靴
- ・申込方法 下記に電話で申込み

第57回小中学生自然研究作品展

- 夏休みに市内の小・中学生が作成した昆虫・植物標本や自然科学をテーマにした作品を一堂に集めた展示会を開催します。
- ・とき 9月19日(水)～10月8日(火)
午前9時～午後5時
 - ・ところ アオーゼ3階 博物館
 - ・入場料 無料

● 林業就業体験ツアー参加者募集

林業に興味があり市内で林業への就業を希望する45歳以下の人を対象に、林業の作業体験等を行う「林業就業体験ツアー」を開催します。

- ▶とき 10月19日(金)～20日(土)
- ▶ところ 市内各所（原木市場、林業作業地、製材所等）
- ▶旅行代金 7,000円
※宿泊代、バス代、食事、保険料等を含む。
※ただし、日田市在住等で宿泊しない人は4,000円。
- ▶募集数 10人（先着順）
- ▶行程

【1日目】市役所集合（9:00）＝原木市場見学、昼食、枝打ち体験、チェーンソー作業等（10:30～16:00）＝市内ホテル（泊）

【2日目】市内ホテル出発（9:00）＝高性能林業機械の簡単な操作体験、昼食、製材所見学等（10:30～15:15）＝市役所解散（15:30）

- ▶申込期限 10月10日(水)
- ▶申込先
（株）日田ツーリストに電話又は直接窓口で申込み

科学実験にチャレンジしよう！

- 9月のチャレンジテーマは「万華鏡づくり」です。
- ・とき 9月15日(土)
 - 1回目 午前10時～10時40分
 - 2回目 午前11時～11時40分
 - 3回目 午後1時30分～2時10分
 - 4回目 午後2時30分～3時10分
 - ・ところ アオーゼ3階 体験学習室
 - ・講師 ひた少年少女発明クラブ
 - ※申込不要。



問博物館 ☎ 245 394（アオーゼ内）

旅行企画・実施

近畿日本ツーリスト九州 九州エージェントセンター
観光庁長官登録旅行業第1886号 （一社）日本旅行業協会正会員、旅行業公正取引協議会会員、bond保証会員
〒810-0001 福岡市中央区天神2-8-34 住友生命福岡ビル1階
承認番号（3815-18-08-007）

■受託販売 （株）日田ツーリスト 大分県知事登録旅行業
3-85号 総合旅行業務取扱管理者 廣田朝成

※総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引に関する責任者です。この旅行の契約に関し、担当者からの説明に不明な点がございましたら遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者に質問してください。

■営業時間 午前9時30分～午後6時 土曜日は午後0時30分まで（日曜日、祝日定休）

※休業日と営業時間外の取消・変更のお申し出には対応できませんので、翌営業日の受付となります。

（株）日田ツーリスト 〒877-0026 日田市田島本町6-19
☎ 244 891 FAX 242 173

詳しい旅行条件を説明した書面（パンフレット）をお渡ししますので、事前に確認の上、お申し込みください。

問林業振興課森林整備係 ☎ 248 212（市役所3階）



問商工労政課雇用・労働環境係 ☎ 248 239（市役所3階）

市では、市内の事業所及び勤労者の実態を把握し、勤労者福祉の充実にに向けた施策を講じるための基礎資料とするために、雇用労働実態調査を実施しました。今回は調査結果の一部をお知らせします。

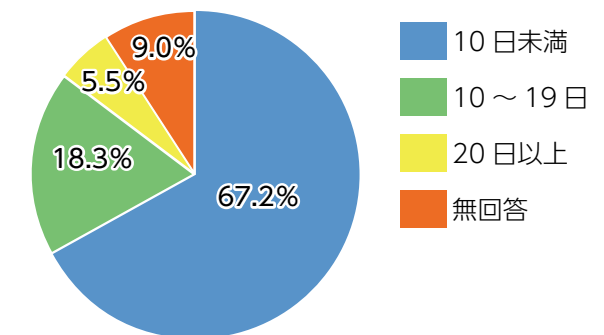
※調査対象：無作為に抽出した1,000事業所（有効回答数：335事業所（33.5%））

上記事業所に勤務する従業員3人 3,000人（有効回答数：784人（26.1%））

◆雇用労働実態調査～年次有給休暇の取得状況～

年次有給休暇の取得状況は「10日未満」が67.2%で最も高く、次いで「10～19日」が18.3%、「20日以上」が5.5%でした。また、リフレッシュのための休暇も6割の人が取得していない状況です。

※日田市雇用労働実態調査結果の詳細は、市ホームページをご覧ください。



この調査結果から、市内で働く人の約3人に2人が年次有給休暇をあまり取れていない状況であることがわかりました。年次有給休暇とは、1年ごとに毎年一定の日数を労働者に与えられる有給の休暇です。休暇は、経営を支える従業員にとってストレス解消やリフレッシュをするために必要です。休暇を取得することによって、業務の効率化に結びつけることも可能となります。

そのためにも、働く人が仕事をする上で有給休暇を計画的に取得していくことが、これからの雇用やまちづくりにとって大切なことです。そして働く人にとって「仕事」とそれ以外の時間の両方を充実していける職場づくりとして「ワークライフバランス」を職場等で考えてみませんか。

◆ワークライフバランスとは

働く全ての人々が「仕事」と育児や介護、趣味や学習、休養、地域活動といった「仕事以外の生活」との調和を取り、その両方を充実させる働き方・生き方のことです。

市では、ワークライフバランスを推進するため以下の助成を行っています。

▶就業規則作成費用の助成

従業員9人以下の事業所が就業規則を作成した場合、作成費用を助成

▶ワークライフバランスセミナー開催事業助成金

事業所が社員向けに開催するセミナー等にかかる経費の一部を助成

ワークライフバランス講演会

- ▶とき 11月28日(水)
午後6時30分～
- ▶ところ パトリア日田 小ホール
- ▶講師 安藤哲也 氏
(NPO法人ファザーリング・ジャパン代表理事)

ワークライフバランスをもっと知りたい人は是非、講演会に参加してみてください！



お知らせ

屋外広告物のルールを
守りましょう

屋外に看板等の広告物を設置又は撤去する場合は、大分県屋外広告物条例に基づき、許可や届出が必要となる場合があります。広告物が無秩序に氾濫すれば、良好な景観形成が損なわれるばかりでなく、落下・倒壊による事故や交通安全上の問題も発生します。安全で美しいまちづくりのため、ご理解とご協力をお願いします。

■対象となる広告物

看板や貼り紙、建物や工作物等、屋外に掲示又は表示されるもの
※許可申請等の有無や取り外し等は、事前に左記までお問い合わせください。

問 都市整備課都市計画係

☎ ②8217 (市役所5階)

マイナンバーカード

休日に受け取りできます

■とき 9月30日(日)

午前8時30分～午後5時

■ところ 市役所1階 市民課

※平成29年9月までの申請分対象者に通知文書を送付していますが、受取期限が9月28日(金)となっている人は、この日が最終受取日となります。

※北側玄関をご利用ください。

※詳細は左記にお問い合わせください。

問 マイナンバーお問い合わせダイヤル

☎ ②8303 (市役所1階)

者のみの世帯

■助成対象工事

玄関、浴室、便所、階段などへの手すり設置、段差解消、床や通路面の材料変更等

■助成額

対象経費の3分の2以内(上限40万円。要介護認定を受けている人は、介護保険の住宅改修を含む)

■申込期限 9月28日(金)

※工事着工前に諸手続きが必要です。事前にお問い合わせください。

問 長寿福祉課介護保険係

☎ ②8264 (市役所1階)

障がい者住宅改造資金の助成

障がいの内容に応じた住宅の改造資金を助成します。

■対象

身体障害者手帳1・2級、療育手帳A級、精神障害者保健福祉手帳1級の障がい者で、本人が属する世帯の生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の場合

■助成額

補助基準額(上限60万円)の3分の2以内(40万円以内)

■申込期限 9月18日(火)

※詳細は事前にお問い合わせください。

問 社会福祉課障害福祉係

☎ ②8290 (市役所1階)

介護職員初任者研修受講者募集

■とき 10月1日(月)から3か月間
(原則毎週月・水・金曜日)

巡回特別労働相談

弁護士、社会保険労務士等が労働問題のトラブルや悩みについて話を聞く相談会を実施します。

■とき・ところ 9月27日(木)

受付：午後1時30分～3時30分

市役所7階 大会議室

※相談無料、予約不要。

※電話による相談もできます。

問 大分県労政・相談情報センター

☎ 097・532・3040

商工労政課雇用・労働環境係

☎ ②8239 (市役所3階)

無料で木造住宅の

簡易耐震診断を行います

昭和56年5月31日以前に建てられた木造一戸建て住宅(住宅部分の面積が2分の1以上の併用住宅を含む)を対象に行う無料の簡易耐震診断です。住宅の地震に対する強さを調べることでありますので、自宅の耐震性を確認してみませんか。

■とき 9月25日(火)～28日(金)

■募集戸数 20戸

■申込期限 9月19日(木)

※申込等詳細は左記にお問い合わせください。

問 建築住宅課指導審査係

☎ ②8226 (市役所5階)

健康・福祉

国民年金保険料の納付は
便利でお得な口座振替を

国民年金第1号被保険者が納める

午後5時30分又は6時30分から

■ところ 日田園 他

■対象 資格取得を希望する人

■募集数 15人

■受講料 6万6048円

(テキスト代含む)

※申込書は日田園に備え付けています。

※詳細は日田園にお問い合わせください。

問 日田園介護職員初任者研修事業係

☎ ②3535

長寿福祉課介護保険係

☎ ②8264 (市役所1階)

認知症サポーター養成講座

認知症に対する正しい理解を進めるため「認知症サポーター養成講座」を開催します。認知症を正しく理解し、認知症の人や家族を温かく見守る「認知症サポーター」になってみませんか。

■とき 9月28日(金)

・昼の部 午後1時30分～3時

・夜の部 午後7時～8時30分

■ところ 市役所7階 中会議室

■受講料 無料

■申込方法 電話にて左記に申込み

■申込期限 9月18日(火)

※受講者には認知症サポーターの証「オレンジリング」を差し上げます。

問 長寿福祉課長寿福祉係

☎ ②8299 (市役所1階)



保険料は、納付書で毎月納めることになっていますが、口座振替を利用すると納め忘れの心配がありません。また、口座振替の前納・早割を利用すると国民年金保険料が割引され便利でお得です。

※詳細は日本年金機構日田年金事務所に
お問い合わせください。

問 日本年金機構日田年金事務所

☎ ②6174

健康保険課国保・年金係

☎ ②8271 (市役所1階)

ヘルシー料理教室

健康な食事を学びたい人のために料理教室(全2回)を行います。

■とき

・第1回 おいしく食べる減塩料理

9月21日(金)

・第2回 作り置きできる野菜料理

10月19日(金)

いずれも午前10時～午後1時

■ところ ウェルピア1階 栄養実習室

■費用 各回500円(当日徴収)

■募集数 12人

■申込方法 電話で左記に申込み

■申込期限 9月13日(木)

問 健康保険課健康支援係

☎ ②3000 (ウェルピア内)

在宅介護者の集い

在宅で認知症者を介護している人を対象に情報提供などを行います。

■とき 9月13日(木) 午後1時～3時

■ところ 市役所2階 201会議室

イベント

第72回日田市文教祭
第54回大分県美術展
(写真) 巡回展

■とき 9月12日(火)～16日(日)

午前9時～午後5時

※最終日は午後3時まで。

■ところ アオーゼ 美術展示ギャラリー

■入場料 無料

問 社会教育課文化振興係

☎ ②6868 (アオーゼ内)

日田市交通安全大会

交通安全意識の高揚を図り、市民一人ひとりが交通安全の重要性を認識し、交通安全の輪を広げることが目的に開催します。多くの皆様の参加をお待ちしています。

■とき 9月15日(土)

午前10時～正午

■ところ パトリア日田 大ホール

問 市民課生活安全係

☎ ②8204 (市役所1階)

バスの日
公共交通に乗ってみませんか

■とき 9月15日(土)

午前10時～午後3時

■ところ 日田バスセンター内

■内容

・バス1日無料乗車体験
・ヨーヨー風船釣り、スライム作り、オリジナル缶バッジ作りなど

※左記に電話でお申し込みください。

■申込期限 9月12日(木)

問 長寿福祉課長寿福祉係

☎ ②8299 (市役所1階)

一般公開講座

こどもの医療・保健勉強会

■とき 9月13日(木) 午後7時～8時

■ところ 市役所7階 大会議室

■演題

「食物アレルギーを予防するには
治すには、アナフィラキシーから
子どもを守るには」

■講師

大分大学客員教授 中津市立中津
市民病院副院長 是松聖悟 先生

※参加料無料。(申込不要)

問 大分県済生会日田病院総務課

☎ ②41100

健康保険課保健医療係

☎ ②3000 (ウェルピア内)

高齢者住宅改造資金の助成

住宅改造が必要な身体状況の在宅高齢者がいる住宅を、住みやすく整備するための経費の一部を助成します。

■対象 次のいずれかに該当し、生計中心者の前年の所得金額が200万円未満の世帯

- ①要介護認定で、要支援・要介護と認定された65歳以上の高齢者がいる世帯
- ②住宅改造が必要な75歳以上の高齢者がいる世帯
- ③住宅改造が必要な65歳以上の高齢

※当日のみ、ひたはしり号と市営上・中津江バスを無料でご利用できます。
(高速バス・地方路線バスを除く)

※参加費及び事前申し込みは不要。

※駐車場がないため、公共交通機関を利用してください。

問 まちづくり推進課公共交通・交流係

☎ ②8356 (市役所6階)

平成30年度日田市戦没者追悼式

■とき

9月26日(火)

午前10時～11時30分

■ところ パトリア日田 大ホール

※駐車場はパトリア日田専用駐車場、市営駅北第2駐車場をご利用ください。

問 社会福祉課福祉総務係

☎ ②8203 (市役所1階)

募集

アウトリーチ参加者募集

現代アーティストの大巻伸嗣氏と一緒に日田杉を使った木版画作品を制作してみませんか。

■とき 9月15日(土) 午前10時～

■ところ アオーゼ2階

会議室1・2・3

■参加費 100円(保険代)

※申込等詳細は日田ブッククラブにお問い合わせください。

問 日田ブッククラブ(石松)

☎ 070・6596・7094

まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係

☎ ②7515 (市役所6階)

人権コラム 心、豊かに

ありのまま



2学期一。制服に身を包み自転車や徒歩で通学する生徒の姿が街に戻ってきました。

その制服が“ズボンかスカートか”たったそれだけの見た目を基準に男女を区別することは、果たして正しいことでしょうか。

全国では、生徒自らが制服を自由に選択できる学校が徐々に増えています。例えば「上着は全員同じブレザー」や「ズボン、スカート、リボン、ネクタイは自分で選べる」等々。これまでも、寒さ対策として女子がズボンを選べる学校もありましたが、今は性的少数者への配慮から性別を問わず制服を選択制とする動きが高まっています。

人の性には「心の性」と「身体の性」そして「恋愛対象の性」があり、心と身体の性が必ず一致するとは限りません。そして、心と身体の性が一致しない生徒にとって、自分が認識している性とは異なる制服を着て学校生活を送ることは、強い違和感やストレスをもたらし、ひいては不登校の要因となることもあります。

近年では、性的少数者やLGBTに併せ『アライ(A l i y)』という言葉も聞かれるようになってきました。日本LGBT協会のホームページによると、アライは【正しくはストレートアライ。自分はLGBTでは無いけれどLGBTの人たちの活動を支持、又は支援している人たちのこと】とされています。

そして、そのような活動、支援の可視化を図るため、レインボーグッズを身に着ける人も増えています。性的少数者のシンボルカラーとして世界的に使用されている『6色のレインボー』は、性の多様性を表すとともに「多様性を守る」という思いが込められたカラーです。言い換えると性的少数者のみならず、広く全ての人の「ありのまま」を守る気持ちを表現しています。

学校や社会には、集団生活の秩序を守るため一定のルールや約束が存在します。各学校のルールであり、伝統のひとつである「制服」を変えることは容易ではなくとも、互いの多様性を認め合い、誰もが「ありのままの自分」でいられる配慮や環境づくりについて行動を起こすことは、社会に巣立つ若者の人権意識の芽生えにつながるはずです。

人権啓発センター ☎ 8017 (市役所別館1階)

問 O T A えんむす部出合いサポートセンター ☎ 097・578・7777
ひた暮らし推進室移住促進係
☎ 8383 (市役所6階)



■内容
・1対1のお見合いサービス及びアフターフォロー
・婚活イベントやセミナーの実施
■ところ O A S I S ひろば21 1階(大分市)
※申込等詳細はO T A えんむす部出合いサポートセンターのホームページ(左記二次元コード)又は電話でご確認ください。

タウン情報

定期市「日田いち」
□とき・ところ 9月9日(日)
午前10時〜午後3時
パトリア日田前中央公園

■とき 毎月第2水曜日
午前9時〜11時(雨天中止)
■参加費 各500円
※ボールレンタル料、保険料等含む。
■募集数 各30人(先着順)
※申込等詳細はノルディック・ウォークステーションにお問い合せください。

問 ノルディック・ウォークステーション(原) ☎ 6919
体育保健課スポーツ振興係
☎ 8442

ノルディック・ウォーク健康教室(初心者向け)

■とき 第1回 9月30日(日)
「石坂石畳を歩けば江戸の旅人となる」
※午前9時30分までに咸宜園集合。

日田往還中津街道 頼山陽命名の耶馬溪 バスと徒歩ツアー

■とき 第1回 9月27日(木)
午前9時〜午後5時
■ところ 中央児童館
■持ってくるもの 印鑑(シヤチハタ不可)、筆記用具、昼食
■申込期限 9月26日(水)
※詳細は左記にお問い合せください。
問 ファミリー・サポート・センター ☎ 6406 (中央児童館内)

■とき 9月28日(金) 午後6時〜
※開場は午後5時から。

宮大工棟梁「小川三夫」講演会

■とき 9月28日(金) 午後6時〜
※開場は午後5時から。

ひとまるごとガーデニング

福岡都市圏の水瓶である筑後川上流の大山町で、下流域の住民ボランティアと地元による水源林の育林活動(下草刈)を開催します。

■とき 9月29日(土) 午前11時〜
■ところ 田来原美しい森づくり公園周辺
■参加費 無料
■申込期限 9月14日(金)
※詳細は左記にお問い合せください。

問 日田共同高等職業訓練校(藤原) ☎ 090・3410・4659
商工労政課雇用・労働環境係
☎ 8239 (市役所3階)

■ところ パトリア日田 小ホール
■演題 鶴工舎の育て方
■伝統の技と心を語る
■参加費 1500円(学生無料)
■募集数 300人(先着順)
※申込み等詳細は、日田共同高等職業訓練校にお問い合せください。

明治150年記念講演会
■とき 9月13日(木)
午後7時〜8時30分
■ところ パトリア日田 小ホール
■演題 「明治一五〇年」と「江戸四〇〇年」
■講師 東京大学法学部教授 荻部直氏
■参加費 無料
■募集数 300人(先着順)
※申込不要。

創業セミナー2018

創業して間もない人や創業を考えている人を対象に講座を開催します。

■とき 第1回 10月5日(金) 経営全般
第2回 10月12日(金) 労務管理、資金計画
第3回 10月19日(金) 事業計画の作成、グループディスカッション(前編)
第4回 11月2日(金) 事業計画の作成、グループディスカッション(後編)
いずれも午後7時〜9時
■ところ 日田商工会議所
■募集数 15人
■受講料 無料
※日田商工会議所に電話でお申し込みください。

問 日田商工会議所 ☎ 3184

■第2回 10月21日(日)
「一幅の絵のごとき箱庭を歩く」
第3回 11月11日(日)
「山国川が育んだ歴史の足音を訪ねる」
※屋敷代、バス代、保険料等含む。
■募集数 各40人(先着順)
※9月1日(土)から受付を開始します。
※申込等詳細は(一社)中津耶馬溪観光協会にお問い合せください。

問 (一社)中津耶馬溪観光協会 ☎ 0979・64・6565
世界遺産推進室 ☎ 0268
(咸宜園教育研究センター内)

コミュニティ助成事業

■対象団体 地域住民のコミュニティ組織
■対象事業・助成金
①コミュニティ活動に直接必要な設備等の整備(100万円から250万円)
②コミュニティセンターの建設(対象となる事業費の5分の3以内に相当する額で、上限1500万円)
③青少年健全育成事業(30万円から100万円)
④地域防災組織育成事業(上限200万円)
■申込み・書類提出期限 ①③10月10日(水) ④10月16日(火)
※申込み等詳細は左記にお問い合せください。

問 ①③まちづくり推進課市民協働・男女共同参画推進係 ☎ 7515 (市役所6階) ④防災・危機管理課 ☎ 8363 (市役所4階)

お見合い会員募集

大分県が本気で出合いを応援するプロジェクトで、会員制による1対1のお見合いサービスを提供しています。「出合いのきっかけがほしい」と思う人は入会してみませんか。

午後5時 月出山集会所集合
■募集数 50人
■参加費 500円(食事付)
※左記にアクセスでお申し込みください。

■申込期限 9月17日(祝)
■月出山まちづくり委員会(吉田) ☎ 090・2393・0219 ☎ 8133

行政書士無料相談会

遺言や遺産相続、契約書・内容証明作成、不動産関連の行政手続きなどを無料で相談に応じます。

■とき・ところ 9月19日(火) 午後1時〜4時
大分県行政書士会(大分市)
※詳細は左記にお問い合せください。

問 大分県行政書士会事務局 ☎ 097・537・7089



天瀬

Amagase



将来の夢に向かって

7月下旬の3日間、日田三隈高等学校の2年生がインターンシップで天瀬振興局や馬原・五馬出張所、ローズヒルあまがせなどを訪問した。

各施設で仕事の説明を受け職場体験を行い、また、地域おこし協力隊や集落支援員の活動にも参加した。高校生は将来、地域に関わる仕事がしたいと話していた。

土の中からこんにちは

7月2日、ローズヒルあまがせ（天瀬農業公園）で、あまがせ保育園・五馬保育園・さかえ保育園の園児によるじゃがいも掘りが行われた。じゃがいもを掘りやすいように、大人たちがじゃがいものつるを取ると、たくさんのじゃがいもが土の中から飛び出してきた。子供たちは、じゃがいもを掘ったり、昆虫を見つけて楽しんでた。

前津江

Maetsue



第5回椿ヶ鼻ヒルクライムレース！

7月29日、第5回椿ヶ鼻ヒルクライムレースが開催された。371人の選手が大山町中川原交差点から前津江町地域活性化センターまでの全長13.6キロメートルのコースを競技用自転車で一気に駆け上がった。ゴール会場では、地域の人たちによる「おもてなし」が振る舞われ、参加した選手や関係者から喜びの声が上がっていた。

水でつながる2つの学校

7月13日、福岡市堅粕小学校で同小学校児童と前津江小学校児童の交流会が開催された。

この交流会は今回で3年目を迎え、筑後川と水でつながっているこの2校が交流・学習を通して「水」の大切さを学んだ。9月には堅粕小学校の児童が前津江小学校を訪問し、交流を更に深め、新しいつながりを築いていく。



日田

Hita



甘くておいしい日田ぶどうが家庭へ

7月12日、JAおおいた日田ぶどう部会による平成30年産加温ハウスぶどうの初出荷式及び目均し会が行われた。気象条件に恵まれたことから、甘さ、色、玉太りも良好に育った日田ぶどうは福岡県や県内に出荷されており、例年より10日程早い出荷となった。甘くておいしい日田ぶどうは市場を通して家庭に届けられる。

ミシュランガイド発売記念撮影会

7月10日、「ミシュランガイド熊本・大分2018特別版」の発売を記念し、ミシュランマンがサッポロビール九州日田工場を訪れ、撮影会が開催された。ラグビーワールドカップ2019開催地の大分県にも、県外・国外から多くのお客様が訪れることが見込まれており、大分の温泉や自然と共においしい料理を楽しむ手助けの本として期待される。



絶叫！かぶと虫ガチンコバトル！

7月29日、第6回小山かぶと虫すもう大会が開催された。「綱渡り」「木のぼり」「すもう」の3種目が行われ、約60人の子供が参加した。会場は、自慢のかぶと虫を応援する家族の熱気に包まれ、大変な盛り上がりとなった。主催の小山町かぶと虫すもう大会実行委員会から焼きそば等も振る舞われ、子供たちにとって楽しい夏の思い出となった。

立志の道を歩こう！

7月24日、第18回「立志の道を歩こう」事業が開催された。「立志の道」は、山鹿市が生んだ熊本県初の内閣総理大臣「清浦奎吾」が、少年の頃大志を抱き咸宜園まで歩いた道程を実際に体験する。山鹿市の小学6年生43人が、三芳河川敷グラウンドから咸宜園までを歩いた。その後、咸宜・桂林小学校の児童と交流会を行い、親睦を深めた。



大山

Oyama



思い出をつくろう！ふるさと夏

7月21日、夏の一大イベント「第42回大山ふるさと夏まつり」が開催された。今回は、恒例のバスケットボール大会に加え、カヌー体験も行われた。祭りの進行役は、梅娘の2人。屋台が並びにぎやかな会場に大山音頭が流れると、来場者が輪になって踊り祭りは更に盛り上がった。約1,000人が集まった手作りの祭りは、夏の良き思い出の一つとなった。



引っ越しました！ホタルと仲間達より

7月8日、鎌手ほたるの会を中心におよそ100人が旧鎌手小学校に集まり、トンネル工事で埋め立て予定の水路にすんでいる生物を手作業で新しい水路に移した。ホタルやコヒナ、サワガニ、ヤゴなどを見つけると、子供達は大はしゃぎ。「どんな環境でも強く生きていく虫たちはすごい」と大人も童心に返り、水辺の虫たちの引っ越しに汗を流した。



中津江

Nakatsuji



みんなでチョイてご！

7月29日、NPOつえ絆くらぶによる「チョイてご祭り」が開催された。このイベントは、“ちょっとしたお手伝い（チョイてご）”を希望する家庭が、日頃自分ではできない作業を依頼するもので、当日はつえ絆くらぶの会員を中心に17人のボランティアが手分けして汗を流した。

作業は庭木のせん定や草刈りをはじめ、雨どいの清掃や窓拭きなど多岐にわたり、依頼した家庭からは感謝やねぎらいの言葉が掛けられていた。

ボランティアのほとんどが地元住民であるこの活動は、できる人ができることを提供し、地域で共に支え合う取組となっている。

上津江

Kamitsue



上津江の夏！夏祭りを盛大に開催！

8月4日、「第6回上津江夏祭り」が開催された。会場には屋台や射的、魚のつかみ捕りなどがあり町内外から訪れた約500人の来場者でにぎわった。また、会場内の池では、上・中津江の若者がシンクロナイズドスイミングを披露し、会場を沸かせた。祭りの最後には、夏の夜空を彩る打上花火が上がり、祭りを締めくくった。



いつまでもお元気で！ふれあい交流会

7月19日、一人暮らしのお年寄りを対象に「ふれあい交流会」が開催された。この交流会は、上津江地区社会福祉協議会が毎年行っており、上津江町のお年寄り28人が参加した。交流会では、お手玉やカラオケなどのレクリエーションやハーモニカ愛好会による演奏会が行われ、演奏にあわせ歌ったり踊ったりと楽しい時間を過ごした。



楽しい夕涼み

7月20日、なかつえ保育園で夕涼み会が開催された。園児たちは事前に案内状を地域住民に直接手渡すなどして準備し、当日は子供から高齢者までたくさんの参加者が訪れた。バザーでは園児たちから手作りのクッキーが振る舞われたほか、園児たちが披露するダンスに歓声上がるなど、夏の夕暮れを地域の人々と過ごす楽しい夕涼みとなった。



800年の伝統とともに

7月15日、宮園津江神社で麦餅つき祭りが行われた。この祭りは、旅人や住民を苦しめる盗賊を討伐するために行った先勝祈願に由来して約800年前から続いており、県選択無形民俗文化財に指定されている。蒸した麦を地域の氏子たちが勇壮につき上げる「暴れ搗き」を一目見ようと会場には村内外から多くの見物客が訪れた。

大好き図書館！
2018夏休みイベント開催しました

牛乳パックでの望遠鏡作りや、読書チャレンジのイベントなどに多くの子供たちが参加してくれました。

夏休みのイベント

- ①調べる学習を体験してみよう
- ②牛乳パックで望遠鏡を作ってみよう
- ③JAXAコズミックカレッジ 宇宙に飛び出そう！
～真空実験とロケット工作～
- ④本のお医者さん



新刊情報

仕事に行ってきます①
クッキーづくりの仕事
ししブック：やさしくよめる本
監修／野口武悟
埼玉福祉出版部



知的障害などを持った人がお仕事に行き働く1日を、写真と絵文字、そしてやさしい文章で伝えるシリーズ。第1巻は、グループホームで暮らしつつクッキー工場で働く柴田洋美さんの1日を追う。
※ししブックとは、誰もが読書を楽しめるように工夫してつくられた「やさしく読みやすい本」のことです。

おいでよ！
おはなし会
□とき
9月22日(土)
午前11時～11時30分
□ところ
児童コーナー

9月の休館日（○…休館日）

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

※9月3日(月)～16日(日)は蔵書点検及びエレベーター改修工事のため休館。

障がいへの理解

心の架け橋

障害者虐待防止法～みんなで守る～

区分	具体例
身体的虐待	・暴力や体罰によって身体に傷やあざ、痛みを与えたり、身体を縛り付け動きを抑制すること
性的虐待	・性的な行為を強要すること ・わいせつな言葉を発すること
心理的虐待	・脅し、侮辱などの言葉を浴びせること ・仲間外れや無視、嫌がらせなどによって精神的に苦痛を与えること
ネグレクト（放棄・放置）	・食事や排せつ、入浴、洗濯など身の世話をしなげないこと ・必要な医療、教育を受けさせないこと
経済的虐待	・本人の合意なしに財産や年金、賃金を使ったり、勝手に運用すること ・本人が希望する金銭の使用を理由なく制限すること

☎地域生活支援センターBeeすけっと ☎ 24251（淡窓町）
社会福祉課障害福祉係 ☎ 8290

◆カヌーを始めたきっかけ
今から12年前、久留米で幼児体育の仕事をしていた頃、遠足を日田市で企画しようとして見をした際にカヌーを初めて体験させてもらったことがきっかけ。その時、水と一体になれるカヌーの楽しさに魅了され、実家の川を思い出し地元大山でもやっていけると思い、やり始めた。その後、日本代表に2回選出され、世界選手権にも出場した。現在は、大会に向けた練習を行う傍ら、スポーツインストラクターとして市内外の幼稚園や保育園、福祉施設、公民館女性セミナー等で「せいまお兄さん」としてスポーツを教えている。

◆練習方法
大山はもちろん津江や天瀬、県内外の河川で練習しており、河川の水位や雨雲レーダーは常にチェックしている。コーチなど身近に指導者がいないため、全て独自の練習方法で技術を磨いている。時々海外選手とのテクニックを動画で確認する。

◆今後の抱負
日本選手権優勝を目標に自分のスキルアップもしていきたいが、後進の育成もしたい。将来、ジュニアのカヌークラブを作れたらと考えている。カヌーに少しでも興味をもってくれたら嬉しいので、そう思ってもいける環境作りから始めていきたい。

せいまお兄さんと一緒にカヌーをやってみませんか？カヌーをやりたい人はo.seima@me.comまでご連絡ください！



水と一体になれる喜び！
今号は、大山町在住のカヌーアスリート兼スポーツインストラクターの「河津聖駒さん」を紹介しています。

地域おこし協力隊活動⑩
地域を盛り上げます！

今回は市観光課に所属している草野さんを紹介します！

草野貴弘さん

昨年7月に福岡市から移住してきました草野貴弘と申します。一昨年、奥日田に初めて訪れ、豊かな自然とそこで飾らず自然体で暮らす人々を見て憧れました。自分もここに住みたいと思うようになり、市職員や、様々な日田市の人々のサポートのもと、地域おこし協力隊に応募しました。現在は、奥日田デザイン会議や市観光課の協力のもと、奥日田地域の豊かな自然を生かしたイベントの企画や商品開発などを行っています。どうぞ、よろしくお願いいたします。

▲奥日田Tシャツを作成している様子

▲イベント時のブース

子育てを応援します！
児童館・支援施設 9月の主な催し

小 …小学生対象 乳 …乳幼児対象

中央児童館 ☎㊟6406

- リズムの日
4日(火)・11日(火) 11:00～
- ★敬老の日のプレゼント作り
小 8日(土) 11:00～
乳 13日(木)・14日(金) 11:00～
- 読み聞かせ(島ひきおに)
16日(日) 11:00～
- ママのための3B体操
19日(水) 11:00～
- 療育事業(音あそび)
28日(金) 11:00～



9:00～17:30
月曜日休館(祝日開館)

大山児童館 ☎㊟2901

- ビーズ工作
8日(土) 10:00～
 - 敬老の日のプレゼント作り
乳 12日(水) 10:30～
小 15日(土) 10:30～
 - すくすく相談(歯科)
27日(木) 10:00～
- ※母子健康手帳を持参してください。



9:00～17:30
月・日曜日休館(祝日開館)

ひのくま子育て支援センター ☎㊟7565

- ★うたとおはなし会
10日(月) 11:00～11:30
- ★プレママクラブ
19日(水) 13:30～15:00
- ★ママヨガ
25日(火) 11:15～12:00
- ツインズくらぶ
28日(金) 13:30～15:00



9:30～12:00、13:00～15:30
土・日曜日、祝日休館

日田市の人口
(平成30年7月31日現在)



■人口
66,079人
(前月比-48人)
・男 31,273人
・女 34,806人
■世帯数
27,331世帯



※★印は事前に予約が必要です。児童館の利用には、年1回登録申請書(押印必要)を提出してください。松原児童館(☎㊟2922)は、毎週土曜日のみ開館しています。

天瀬児童館 ☎㊟8922

- お話し会
小 5日(水) 15:30～
乳 20日(木) 10:30～
- 避難訓練
8日(土) 10:30～
- プレゼント作り(敬老の日)
15日(土) 10:30～11:30



9:00～17:30
月・日曜日休館(祝日開館)

まえつえ子育て支援施設 ☎㊟2409

- お誕生会
4日(火) 10:00～12:00
- せいまお兄さんと遊ぼう
14日(金) 10:00～11:00
- おしゃべりタイム
25日(火) 10:00～12:00



9:00～16:30
日曜日、祝日休館

丸の内子育て支援センター ☎㊟1890

- リトミック
6日(木) 11:00～
場所：こども園ホール
 - ★OB会
10日(月) 11:30～
 - ★敬老の日のプレゼント作り
12日(水) 10:00～12:00
- ※材料費100円、募集数20世帯。



9:30～12:00、13:00～15:30
土・日曜日、祝日休館

チャイルドプラザ ☎㊟5300

- ★ママヨガ
11日(火) 11:00～12:00
- ★ベビーマッサージ
19日(水) 11:00～12:00
- 身体計測
20日(木) 11:00～12:00
- エアロビクス
27日(木) 11:00～12:00



9:00～17:00
金・土曜日休館(祝日開館)

元気な日田っ子集まれ！

11月に誕生日を迎える3歳までの日田市に住所があるお子さんが対象です。
10月1日までにお申し込みください。(抽選の結果は、当選者のみに連絡します)
※以前、掲載されたお子さんは対象外です。

- はがき
住所・お子さんの氏名と生年月日・保護者名・昼間の連絡先を記入の上、郵送
 - ホームページ
市ホームページ(電子申請システムのページ)から申込み
 - 携帯電話
右記の二次元コードから申込み
- ※申込みの際は、写真を送付する必要はありません。
☎777-8601(住所記載不要) 地方創生推進課シティセールス係 ☎㊟8627(市役所6階)



ゆう
高瀬結心ちゃん
(1歳・田島3丁目)



るか
権藤瑠叶ちゃん
(1歳・北友田1丁目)



かな
渡邊奏那ちゃん
(1歳・新治町)



れのん
藤塚伶望ちゃん
(1歳・天神町)



りつ
田吹 律ちゃん
(1歳・清水町)



つきひ
末武月陽ちゃん
(2歳・三本松新町)



ともひさ
永野智久ちゃん
(2歳・鈴連町)



そうた
川上颯太ちゃん
(2歳・桃山町)



ひなた
川上陽葵ちゃん
(2歳・桃山町)



ゆいか
木下結華ちゃん
(2歳・亀川町)



たくむ
千原拓武ちゃん
(3歳・竹田新町)



ひなた
座間陽向ちゃん
(3歳・上城内町)



あいき
財津空希ちゃん
(3歳・朝日町)



かいと
德里快澄ちゃん
(3歳・天神町)



なお
榎原直央ちゃん
(3歳・清水町)



「日田市子育て情報ナビ」
二次元コード

お子さまに合わせた予防接種スケジュールを自動で作成し、接種日が近づくとメールでお知らせします。
登録は無料です。是非ご活用ください。

日田市
子育て情報ナビ

水害復興イベント

『日田の山と川と光と音』を開催！

日田市民は
先行公演に
無料ご招待

日田市の水害復興を目的に、日田の大自然の中で光と音によるイベントを開催します。

世界で活躍するクリエイティブ集団「ライゾマティクス・アーキテチャー」が企画・演出をつとめ、この日、この場所でしか体験することのできない自然と光・音が混じり合うイベントをお楽しみください。

※先行公演は、本番公演とは内容が一部異なります。また、このイベントは会場を明かさずパスでご案内するため、申込後に集合時間・場所をお知らせします。

※本番公演の詳細は市内に配布しているチラシ又はWebサイト (<https://mrlshita.jp>) をご確認ください。

※小学生以下は必ず保護者と一緒にご参加ください。

9/3月～
申込みスタート

先行公演

●とき 10月26日(金)
午後6時開演予定(日没後)

●募集数 500人 (先着順)

●申込方法

電子申請（右記二次元コード）、
又はFAX（226869）にて申込み

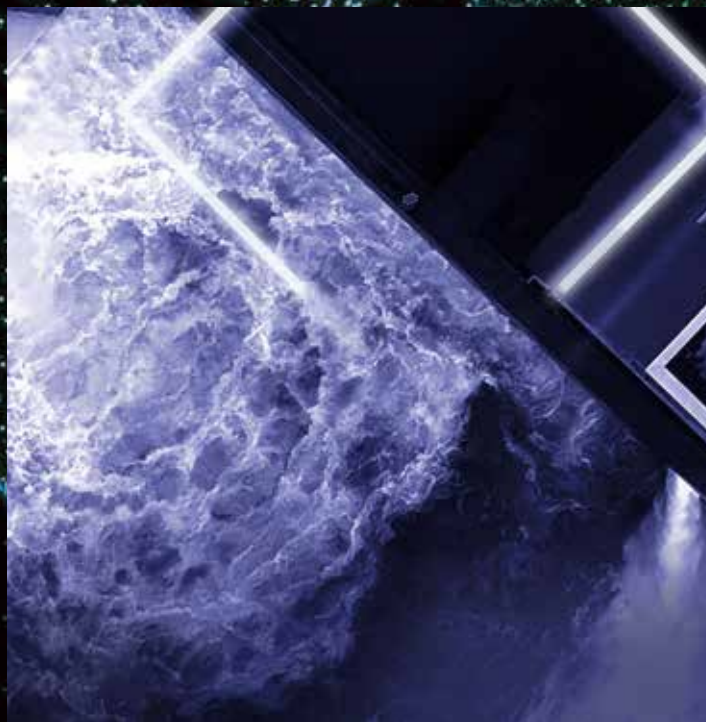
※FAXから申し込む人は、氏名、住所、連絡先、参加人数を記載してください。

(1回の申込みは最大5人まで)

※詳細は下記にお問い合わせください。



問日田市水害復興芸術文化事業実行委員会事務局 (社会教育課内) ☎②②6868 (アオーゼ内)



市長コラム
坂の上の雲を探して

連日、猛暑と災害報道に明け暮れた平成30年の夏。振り返れば平成の夏は日田市にとって、大きな災害に見舞われた季節だったように思います。そんな日田市の夏に、久しぶりに明るい話題がありました。藤蔭高校の甲子園出場です。それも、第100回の記念大会ということで、例年に無い盛り上がりでした。試合も、初日第1試合ということで、開会式から観戦することができ、私をはじめ当日応援に駆けつけた生徒・保護者・学校関係者など、より大きな感動を得た大会でした。試合には敗れましたが、球児の最後まで集中力を切らすことなく、はつらつとしたプレイに球場からも大きな声援を頂き大歓声が沸き起こりました。

また、この夏の出来事としてもう一つ挙げられるのが、西日本を襲った豪雨災害です。これまでにない広域災害であり、私たちが経験した災害を上回るような災害です。近年の災害の変貌には、大きな不安を感じざるを得ません。今回は、九州北部・中国・四国地方が大災害に見舞われましたが、今回も多くのボランティアの方々の支援・活躍が報じられています。日田市においても、大きな力となっていたと思います。そこで市から、愛媛県宇和島市にボランティアを派遣し、これまでの支援のお返しを：との思いから、市民のみなさまに募集をしたところ、延べ200人を超える方々の参加をいただきました。私も参加したのですが、宇和島市ということで、現地は海辺ののどけな「樹園地」で、主にみかん栽培の急傾斜地の崩壊が災害を発生させていました。発災箇所から居住地区への距離も短く、発災当時の混乱が見て取れます。ボランティアの人数も少なく、現在も大変ご苦労されていると思います。一日も早い復旧を願います。

この度、多くのボランティアの方々に参加いただいたことは、被災経験地として、大変ありがたかったです。参加いただいた方々に御礼を申し上げます。